

伝統遊具づくり 兜(かぶと)

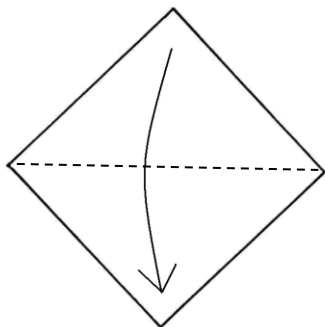
兜が子供の遊び道具となったのは、武士の時代頃といわれています。兜をかぶり、印地遊び(いくさごっこ)をしたことがはじまりといわれています。

明治になると徐々に紙が一般普及し、折り紙や新聞紙などで作られるようになりました。

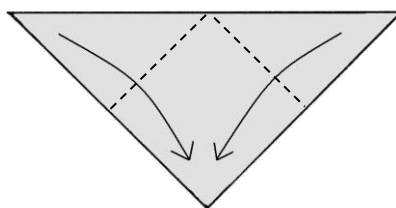
材料：折り紙・新聞紙・模造紙など

《作り方》

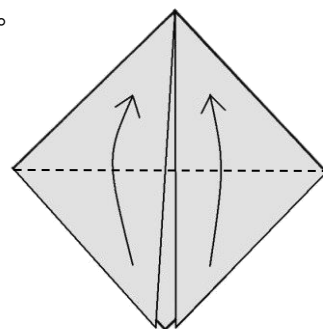
1. 点線の通りに三角に折る。



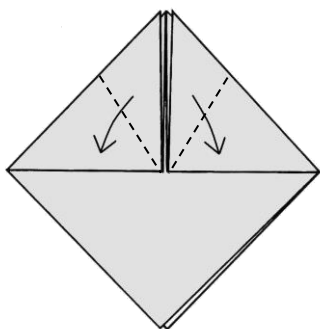
2. 点線の通りに角に合わせて折る。



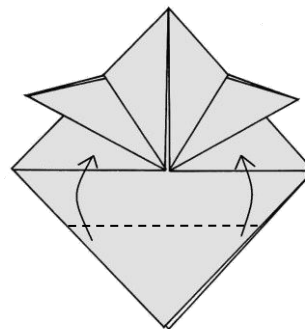
3. 上の三角を、点線の通りに折る。



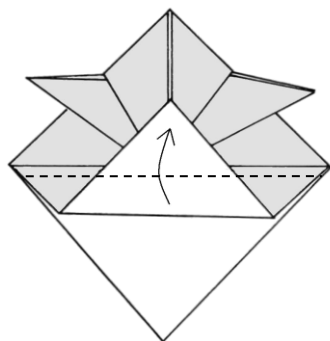
4. 点線の通りに外側へ折る。



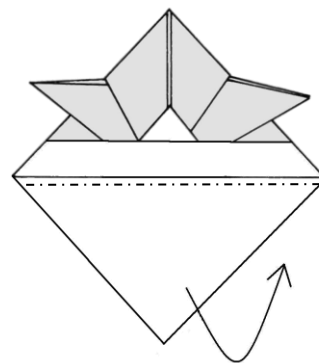
5. 上の一枚だけを、点線の通りに折り上げる。



6. もう一度上の紙だけを、点線の通りに折る。



7. 点線の通りに裏側へ折りあげる。



《遊び方》

新聞紙などの大きな紙で作ってかぶってみよう！

